

◆大学生のパソコンの選び方◆

大学生活でパソコン(以降、PC と略)は必要？スマホで十分？

I P C (総合情報処理センター) など で 共用 P C を 使う など、自分の P C を 持たなくても何とか なる こと も あります が、セメスター ごと の 履修 登録 や レポート 作成、ゼミ での プレゼン 資料 作成 など 自分 専用 の P C が ない と 不便 な ケース が 多い です。また 就職 すれば 大抵 職場 で P C を 使う ので、在学 中 に P C の 使い方 に 慣れ 親しん で おく こと も 重要 です。

何を買ったら良い？

大学 で 推奨 する スペック (以下 推奨 スペック 等 を 参照) の P C であれば、基本的に 問題 は あり ませ ん。ただし、理工系 や 美術 関係 など、使用する ソフトウェア に よっ て は 高い スペック が 求められる 場合 が あり、入学 時 に 購入 し た 高額 な P C が スペック 不足 で 使え ない という 話 も 実際 に あり ます。最初 は 安価 な P C を 購入 し て、研究室 に 所属 する 高学年 に 進級 する 際、先輩 や 先生 方 に 相談 し て 必要 な スペック の P C を 買い直 す 方 が より 経済 的 と いう 意見 も 聞 きます。どの ブランド ・ 機種 を 購入 すれば 良い か は、性能 と サポート、それ と 使い方 と の バランス に なる と 思 います。メーカー (機種) に よっ て は、サポート 期間 が 長い も の も あつたり、専用 の 特典 が つい た り する ケース も あり ます。あまり

PC に詳しくないようでしたら、サポート体制のしっかりした販売店で詳しい店員に相談して決めるのが良いと思います。なお、レポート作成やメールチェック程度でしたら、高スペックで高価な PC は必要ありません。

< 福島大学で推奨する PC のスペック等 >

- ・「重さ」: 持ち運ぶ前提では 1 キロ前後(軽いほど良いですが、性能や強度との対比で高額になります) のノート PC を推奨します。
- ・「画面の大きさ」: 11 ~ 13 インチを推奨します。(通常大きさと比例して重くなります)
- ・「OS」: Operating System の略です。PC を動かす土台となるソフトウェアです。一般的に利用される「Windows」「MacOS」であれば問題ありません。「Linux」は前二者に比べ難易度が高く、熟練者向けと考えます。
- ・「CPU」: PC の頭脳にあたります。Core i3 以上を推奨としますが、理工系や美術関係など高いスペックが求められる場合は、Core i5 以上を推奨とします。バランス的には Core i5 の CPU が良いと思います。
- ・「メモリ」: 机に例えられることが多いです。大きいほど作業効率が高くなり、メモリは多いに越したことはありませんが、値段も比例します。8 ギガを推奨としますが、CPU 同様高いスペックが求められる場合もあるので、研究室所属のタイミン

グで先輩や指導教員に相談してみてください。メモリについては自分で交換・増設することも難しくありません。

- ・「ハードディスク (HDD)」: 記憶媒体として必要な装置です。通常利用であれば、500GB(ギガバイト)もあれば十分と考えます。最近では軽い、起動が速くなる、駆動音がほとんど無く省電力などメリットが多いことから「SSD」と言われる装置の搭載が増えています。デメリットとしては HDD より高価な点です。
- ・「セキュリティソフト」: PC 上の情報を守るため、不正アクセスの踏み台とならないためにも必須です。最初から導入済みの場合もありますが、インストールされていない場合は、各自購入し必ずインストールしてください。また更新切れにならないよう、更新期間を把握しておくことも重要です。
- ・「オフィス(ワード、エクセルなど)」: こちらも必須です。Word (文書作成)、Excel (表計算)、Power Point (プレゼン資料作成)の3つが主になります。購入時点で導入されているケースも多いですが、安価な PC など自分で購入・インストールが必要な場合があります。
- ・「ドライブ」(CD や DVD を読み込む装置): 使い方によりませんが、必須ではありません。装置がない分 PC 本体は軽くなります。機種によっては取り外し可能なものもありますし、必要に応じて後から外付けの装置を購入するということでも問題

ありません。

以上のような、PC の性能・機能上の必要性以外に、「プリンター」や「インターネット」環境の整備なども必要ですが、自分がどのような使い方をするかを見極めてから必要に応じてそろえても良いです。インターネット環境については、お住まいのアパート等で既に完備されている場合も多くなっています。

PC を持ち運ぶ際は故障・破損を防ぐためにも保護機能を持ったバックやケースに入れてください。飲み物をこぼして故障することもあるので、キーボードカバーも付けておいた方が安心です。 いずれもよくある故障の原因になっています。

どこで買ったら良い？

推奨スペック等を満たす前提ですが、身近に詳しい方がいれば、その方に相談し家電量販店などで実機を触って、予算との兼ね合いで気に入った PC を購入するのが良いと思います。すでに購入したい機種が決まっているのであれば、WEB 限定 PC や、4 年以内に製造されたものであれば状態の良い中古 PC を安価に購入することでも構いません。ただ、気をつけて欲しいのは、故障した際のサポート体制です。通常、メーカー保証期間は購入日から 1 年間です。有料のケースもありますが、無料で保証期間の延長や保証内容を選べる場合もあります。サポートも電話やメールでの受付など様々です。中古品の場合、保証期間が 1 ヶ月

とか非常に短いのが通常です。あまり詳しくない、いろいろあって分からないという場合は、大学の推奨スペックに沿って準備された大学生協での PC 購入も視野に入れてください。大学生協で販売する PC は、機種やスペックが選べないとかサポートが有料のため割高に感じるなどのデメリットもありますが、サポート体制を売りにして何より、大学構内にあるので、すぐ相談できるというのが一番のメリットかと思います。4年間の動産保証など他にはないサービスもありますので総合的に検討してください。どれがベストとは言えないですが、値段と保証やサポートのバランスを見て納得してから選択してください。また先に書いたように、理工系などでは高学年で高スペック機に買い換える可能性も念頭においてご検討ください。